

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
220003	XY3220003	2	前期	国際学部国際文化学科	×	×	×
				国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	共通	選択	2年
企業と経済	内田 亨			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	専門	選択	3年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	専門	選択	3年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	共通	選択	2年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	共通	選択	2年
		情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	共通	選択	2年		
授業目的							
本講義では、日本・世界経済、市場、環境問題等、経済状況や今日の問題と企業の関係性を習得する。 また、資本主義経済社会において企業はどのような活動をしているか、基本的なことを理解する。 さらに、現代企業の今日的な課題でもあるコーポレート・ガバナンス・CSRや環境問題対策についても触れる。 こうしたことを学ぶことによって「健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決に当たることができる」人物像を目指す。							
各回毎の授業内容							
第1回 【授】イントロダクション（ガイダンス、企業とは、企業経営のしくみ） 【前・後】企業経営の仕組みはとくに重要なので復習しておいてください。予習復習に4時間				第9回 【授】グループワーク（1） 【前・後】グループメンバーでテーマを選び、情報収集をしてください。予習復習に4時間			
第2回 【授】戦後の日本経済のあゆみと日本企業（1） 【前・後】戦後直後のことがわからないとそのあとの文脈が理解しにくいと思うので、本講義の復習は必ずしておいてください。予習復習に4時間				第10回 【授】グループワーク（2） 【前・後】グループメンバーでディスカッションしたことをまとめておいてください。予習復習に4時間			
第3回 【授】戦後の日本経済のあゆみと日本企業（2） 【前・後】事前にアップロードする資料を見ておいてください。予習復習に4時間				第11回 【授】グループワーク（3）成果発表 【前・後】グループ発表の準備をしておいてください。予習復習に4時間			
第4回 【授】戦後の日本経済のあゆみと日本企業（3） 【前・後】事前にアップロードする資料を見ておいてください。予習復習に4時間				第12回 【授】資本市場とコーポレートガバナンス・CSR（企業の社会的責任） 【前・後】コーポレートガバナンスおよびCSRの課題を理解しておいてください。予習復習に4時間			
第5回 【授】世界経済と日本企業（1） 【前・後】キーワードを20ほどリストアップしておくので理解しておいてください。予習復習に4時間				第13回 【授】インフォメーション・エコノミーからナレッジ・エコノミー 【前・後】ITからナレッジ、その先にあるものを自分で考えてみてください。予習復習に4時間			
第6回 【授】世界経済と日本企業（2） 【前・後】キーワードを20ほどリストアップしておくので理解しておいてください。予習復習に4時間				第14回 【授】市場と日本企業・外国企業 【前・後】外資系企業について理解しておいてください。予習復習に4時間			
第7回 【授】環境問題と日本企業（1） 【前・後】四大公害および地球環境問題の成り立ちを理解しておいてください。予習復習に4時間				第15回 【授】まとめ 【前・後】今までの習ったことをレビューしてください。予習復習に4時間			
第8回 【授】環境問題と日本企業（2） 【前・後】温室効果ガスおよび京都議定書について理解しておいてください。予習復習に4時間				第16回			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							30
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							30
成果発表（口頭・実技）							40
演習							
その他							
授業態度・授業への参加：30%、グループワークによる成果発表：40%、グループワークによる授業内レポート：30%、で評価する。成果発表では、発表終了後にグループごとに指摘・助言をする。授業内レポートでは、提出翌週に改善点を指摘する。							
教科書参考書							
なし							
受講に当たっての留意事項							
・ グループワークは授業時間外にも自主的に情報収集・議論・まとめ・PPT作成することが望ましい。 ・ 授業への参加を評価するので指名する。指名されてこたえられない人は点数を付与されない。							
学習到達目標							
・ 企業と日本・世界経済、市場、環境問題等の関係性を理解し、基本的な知識を理解する（授業参加30%）。 ・ 基本的知識習得を前提にして、グループディスカッションによって、企業が直面する課題を発見し、解決策を考案できるようになる（グループワーク40%）。 ・ 日本・世界経済、市場、環境問題等、経済状況や今日の問題と企業の関係性を分析・考察できるようになる（授業内レポート30%）。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習